

一 般 質 問 通 告 一 覧 (6 月 10 日)

令和7年第2回定例会

順序	議員名	大項目	小 項 目	質問の相手
----	-----	-----	-------	-------

【一問一答方式】

1	坂本奈央子	1. 子育て支援事業(教育部所管) について	少子化や物価高騰が進む中、安心して子育てできる環境の充実を図ることが重要です。市は「安心な子育て環境の充実」を重要事務事業として設定し、新規事業や既存事業の拡充を行っています。そこで、今年度の子育て支援事業について伺います。 ①今年度の重要事務事業にあげられる子育て支援事業には主にどのようなものがあるか ②エコランドセル給付事業について ③高校生寺子屋事業について	担当部長
		2. 切れ目のない包括的支援体制の構築について	市では安心して子育てができる環境を整えられるよう、妊娠前から子育ての各場面における経済的支援を行っています。そこで、今年度の主な事業について伺います。 ①妊婦のための支援給付金・妊婦等包括支援事業について ②子育て支援アプリ導入事業について ③子ども家庭総合支援拠点事業について	担当部長

一 般 質 問 通 告 一 覧 (6 月 10 日)

令和7年第2回定例会

順序	議員名	大項目	小 項 目	質問の相手
----	-----	-----	-------	-------

【一問一答方式】

2	林田美代子	1. 「笠間まると『子育て都市』宣言プロジェクト」について	①『子育て都市』宣言とは ②「笠間まると『子育て都市』宣言プロジェクト」 とは ③「日本一の子ども・子育て都市」について	担当部長
		2. 子ども・子育て世帯に経済的支援の拡充を	①笠間市の少子化の現状 ②笠間市医療福祉費支給制度について ③国保税の子どもの均等割の軽減・減免措置について	担当部長

一般質問通告一覧(6月10日)

令和7年第2回定例会

順序	議員名	大項目	小項目	質問の相手
----	-----	-----	-----	-------

【一問一答方式】

3	内桶 克之	1. 下水道（公共下水道・農業集落排水事業・合併浄化槽）の事業展望について	笠間市では生活環境の改善や公共用水域の水質保全を図るために公共下水道、農業集落排水事業、そして合併浄化槽での生活排水対策を実施している。令和6年度に笠間市下水道事業戦略を改定し、コスト縮減や施設の長寿命化等を図り、持続可能な安定した経営基盤の確立を目指すこと、また、下水道処理施設の広域化や共同化による施設の最適化を図ることを経営の基本方針としている。そこで現在の下水道事業の現状と課題、今後の事業展望について伺う。 ①公共下水道、農業集落排水事業、合併浄化槽の利用人数、普及率（水洗化率）等について ②公共下水道、農業集落排水事業、合併浄化槽の課題について ③公共下水道の全体計画更新について ④農業集落排水事業における接続支援について ⑤ウォーターPPP導入可能性調査について	市長 担当部長
		2. 笠間市の農業における担い手対策について	農業の担い手をめぐる問題は、大きく2点が挙げられる。1点目は担い手の高齢化、2点目が次世代の担い手としての後継者の減少である。農林水産省農業センサスによると、笠間市の農業従事者総数は平成22年で8,624人でしたが、令和2年には4,734人と10年間で3,890人減少している。さらに令和2年農業従事者総数4,734人のうち65歳以上は2,524人（53.3%）と高齢者が半数以上を占めている。そこで稲作を中心とする集落営農や地域農業における担い手の現状と担い手対策について伺う。 ①集落営農等における担い手の現状について ②集落営農等における担い手対策について ③地域農業の担い手の現状について ④地域農業の担い手対策について ⑤地域おこし協力隊員の活用について	市長 担当部長